

平成30年度第2回函館市地域包括支援センター運営協議会 会議録

- **開催日時** 平成30年11月13日(火) 18:30～20:00
- **開催場所** 函館市役所 8階 大会議室

1 開会

2 議事

(1) 地域密着型サービス事業所の運営に関する事項

- ア 地域密着型サービス事業者の指定等について資料1

(2) 地域包括支援センターの運営に関する事項

- ア 第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる
指定居宅介護支援事業所の選定について資料2
- イ 平成29年度 函館市地域包括支援センター収支決算について資料3
- ウ 函館市地域包括支援センター活動実践報告
 - ①包括的・継続的ケアマネジメント支援業務資料4
 - ②地域ケア会議・第2層生活支援コーディネーター業務資料5

3 その他

4 閉会

○ **出席委員** (10名)

岩井祐司会長, 齋藤征人副会長, 佐藤美也子委員, 渡部良仁委員, 佐々木大介委員,
柏原美之委員, 三國富美子委員, 船橋優子委員, 山田富雄委員, 小泉正勝委員

○ **欠席委員** (1名)

後藤琢委員

○ **地域包括支援センター**

あさひ 有川管理責任者, こん中央 福島管理責任者, ときとう 長谷山管理責任者,
ゆのかわ 佐々木管理責任者, たかおか 松野管理責任者, 西堀 川村管理責任者,
亀田 常野管理責任者, 神山 小杉管理責任者, よろこび 黒田管理責任者,
社協 張磨管理責任者

(報告者: よろこび 林主任介護支援専門員)

○ **傍聴** 3名

○ **報道機関** 1名

函館新聞社

○ **事務局**

(高齢福祉課) 佐藤課長

(介護保険課) 工藤課長, 杉澤主査

(指導監査課) 小松課長, 山名田主査

(地域包括ケア推進課) 小棚木課長, 二木主査, 田畑主任主事, 古口主任技師, 関主任主事

(1) 地域密着型サービス事業所の運営に関する事項

ア 地域密着型サービス事業者の指定等について

岩井会長

地域密着型サービス事業者の指定等について事務局から説明願いたい。

小松課長

(資料1「地域密着型サービス事業者の指定等について」に基づき説明)

岩井会長

事務局の説明について、意見・質問等はないか。

小泉委員

地域密着型サービス事業者の休止について、事業者の申し出により休止になっているのか、何らかの基準に該当しなくなったため休止になっているものなのかを教えていただきたい。

小松課長

あくまでも事業者側の事情で休止になっているものである。

岩井会長

他に意見・質問等はないか。特にないようなので、協議会として意見がないということで、次にまいりたい。

(2) 地域包括支援センターの運営に関する事項

ア 第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について

岩井会長

続いて、第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について事務局から説明願いたい。

工藤課長

(資料2「第1号介護予防支援事業および指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所の選定について」に基づき説明)

岩井会長

事務局の説明について、意見・質問等はないか。

1事業所への最多委託件数の構成比が10%を超えているセンターについて、その理由があれば説明していただきたい。

工藤課長

たかおかのように同一法人への委託件数が多い場合については、利用者が抱える課題解決のため継続的な支援が必要な困難ケース等を同一法人へ委託することがあり、そのために件数が増加していると聞いている。

岩井会長

他に意見・質問等はないか。特にないようなので、協議会として意見がないということで、次にまいりたい。

イ 平成29年度 函館市地域包括支援センター収支決算について

岩井会長

続いて、平成29年度函館市地域包括支援センター収支決算について、事務局から説明願いたい。

関主任主事

(資料3「平成29年度函館市地域包括支援センターの収支決算について」に基づき説明)

岩井会長

事務局の説明について、意見・質問等はないか。
収支決算について事務局はどのように考えているか。

小棚木課長

両事業所収支合計の予算収支について、平成29年度予算の段階では約5,000万円の赤字という見込みを立てていたが、決算収支では約440万円の黒字となっており、これは法人繰入金等として約4,000万円を法人が負担したことで黒字となっている。これまでの赤字決算を受けて、平成30年度からは委託料を平成29年度と比べて約4,700万円増額した。今年度の決算見込みとして、ある程度収支均衡ということで運営していただけるのではないかと考えている。

岩井会長

他に意見・質問等はないか。特にないようなので、協議会として意見がないということで、次にまいりたい。

ウ 函館市地域包括支援センター活動実践報告

①包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

岩井会長

続いて、函館市地域包括支援センター活動実践報告①包括的・継続的ケアマネジメント支援業務について、函館市地域包括支援センター西堀から報告願いたい。

包括亀田 川村氏

(資料4「包括的・継続的ケアマネジメント支援業務～地域ケアマネジメント体制の構築～」に基づき報告)

岩井会長

ただ今の報告について、意見・質問等はないか。齋藤副会長も講師として参加されたとのことだが、何か意見・感想はないか。

齋藤副会長

参加者全員が積極的に参加できる方法については、大学で講義をしている関係で話をすると、小集団で実施したほうが満足度が高い。感覚的には、60人以上に講義をすると満足度が低下する。最初から積極的な人はおらず、消極的な人であっても継続していくことで話ができるようになっていく。馴染んでいくためには、小集団で継続することで、参加者同士の接触機会を増やしていくしかないのだろうと思う。

また、事例検討等では、一方的に話をしてその後にグループワークをする方法もあるが、事例について対話している様子をフロアの人が見ている方が理解を得やすいのだと最近実感する場面があった。

岩井会長

小規模での実施との話があったが、マンツーマンで話さざるを得ない状況を作ることも効果的だと思う。先日、函館市医療・介護連携多職種研修会を実施し、200名以上の参加があった。その際に、グループワークの中でマンツーマンで話す時間を設けたところ、意見が多くでたとの話も聞いている。

他に意見・質問等はないか。介護支援専門員向けの研修ということで、渡部委員いかがか。

渡部委員

研修を開催することもあるが、参加者の興味は様々だと思うため、研修内容に応じてどのような層に参加してもらいたいのかを想定しながら実施している。1回の研修で全員が参加することは求めず、年数回の研修を通して、圏域内のすべての事業所に参加してもらえる研修を目指してもよいのではないか。

自分の事業所が属する圏域は、事業所数が少なくほとんどの事業所が参加しているが、事業所が多い圏域ではそうはいかないのかなと感じている。

岩井会長

佐々木委員はいかが。

佐々木委員

我々の協議会でも年数回研修を実施しているが、テーマによって参加人数が多いときと少ないときがある。地域包括支援センターの研修に当てはまるかは分からないが、職種ごとでそれぞれの仕事について意見交換するグループワークを設けると反応が良く、満足度も高い。

外部の講師を呼び、事業の発展につながるような研修も企画している。

岩井会長

佐藤委員はいかが。

佐藤委員

看護職は研修を受ける機会が多いため、同じテーマで継続していくと参加率が下がる。

また、普段話をする仕事をしているせいか、グループワークがあると億劫がって参加しない人もいる。先ほど渡部委員も言っていたが、何度も実施することで万遍なく参加してもらえるようにする方法もあると思うし、参加者を想定してグループワークを実施しないという選択を試みることもいいのではないか。

岩井会長

最近、口腔ケアの研修が多く開催されている。実習もあるが、歯科に関する専門職以外の職種を対象とする場合、お互いの口の中を見るということに抵抗がある。そのため、同性同士や知り合い同士で実習できるように座席の配慮をするなどの工夫もしている。

他に意見・質問等はないか。特にないようなので、ただ今出された意見を参考にさせていただきたい。

②地域ケア会議・第2層生活支援コーディネーター業務

岩井会長

続いて、函館市地域包括支援センター活動実践報告②地域ケア会議・第2層生活支援コーディネーター業務について、函館市地域包括支援センターよろこびから報告願いたい。

包括よろこび 林氏

(資料5「地域ケア会議と第2層生活支援コーディネーターとしての活動」に基づき報告)

岩井会長

ただ今の報告について、意見・質問等はないか。社会福祉協議会では色々な方と連携していると思うが、三國委員いかがか。

三國委員

社会福祉協議会としては、民生児童委員や在宅福祉委員との連携が多い。

個人的には、地域課題は様々ではあるが、お寺や新聞配達員、不動産屋やタクシー会社なども連携できると良いのではないかと考える。

また、社会福祉協議会としても、成年後見センターの運営やよろず相談を実施しているので、連携先として考えていただければと思う。

岩井会長

他に意見・質問等はないか。

山田委員

敬老会の取組みはユニークだと思った。集まって、表彰して、お酒を飲んで、カラオケをしてというところがほとんどだと思うが、この取組みはお祭りの要素もあり、参加してみたかったなというのが第1の感想である。地域包括支援センターで強力にバックアップをし、リーダーシップをとって実施されたのではないか。これだけ素晴らしい取組みをしているのに、高齢者ひとり1人に情報が届いていない。人材確保に困っている所はたくさんあると思うし、自分もこのような取組みを前もって聞いておけば良かったと感じる。

ひとつ質問があるが、第1層、第2層、第3層という言葉がでていたが、どのようなことか教えていただきたい。

二木主査

生活支援体制整備事業のなかの第2層生活支援コーディネーターを地域包括支援センターに委託している。第1層は全市的な範囲の活動で、第2層は地域包括支援センターの圏域の範囲での活動ということになっている。

函館市では、各センターが実施している地域課題を検討する地域ケア会議が第2層の協議体を兼ねており、地域の助け合いの創出や高齢者の社会参加の促進を目的に実施している。

小棚木課長

生活支援コーディネーターの役割は助け合いの創出であるが、第1層のコーディネーターである函館市地域交流まちづくりセンターの丸藤センター長には、全市的な課題を担っていただいている。第2層のコーディネーターは地域包括支援センターに委託しており、10圏域でそれぞれの地域に見合ったコーディネートをさせていただくことになっており、第3層は、事業所などもっと狭い範囲で生活支援をコーディネートしていただくということと捉えている。

山田委員

私自身は元気に暮らしており、この協議会の委員になるまでは、地域包括支援センターやケアマネジャーなどの言葉も知らなかった。この委員になって、全市をあげて大変なことに取り組んでいることを知った。これだけやっているのに、ひとり一人の高齢者のところまでうまく情報届いていないのではないかと思う。そのことが、今日の課題としても出てきたのではないか。老人クラブの立場として、このような仕事が行われていることをどう伝えていけばいいのか悩んでいる。

岩井会長

どのようなシステムでどのようなことが行われているのかということ、ということが伝わると、それを利用する人も増え、さらに広がっていくと思う。

柏原委員はいかがか。

柏原委員

報告を聞き、素晴らしいと感じた。色々な方が持っている力を発揮し、とても良い会になったのだと思う。

特別養護老人ホーム等の施設を運営しており、地域との繋がりとしては夏祭り等を行っているが、大事なことは継続だと思う。継続することで前回の反省や意見等から少しずつの変化が生まれる。大きな変化やネットワークでなくても、少しの変化を繋いでいだけで、山田委員が「参加してみたかった。」と言っていたように、参加者が増え、地域に根付いた活動になるのではないか。継続することが色々な意味で広がることなのだと思う。

岩井会長

他に意見・質問等はないか。小泉委員いかがか。

小泉委員

前回は地域包括支援センターのことが分からない状況で会議に参加したため、会議が終わってすぐに市の担当者や地域包括支援センターの管理責任者から話を聞いた。現在、くらしのサポーター養成講座にも参加しており、地域包括支援センターの職員からセンターの紹介もあった。そのなかで、認知症の方の介護方法などを説明してくれたセンター職員が、とても素晴らしかった。地域包括支援センターそのものが、専門職集団で素晴らしい活動をしていると感じる。今日の会議も同じで、活動報告を聞き、素晴らしい活動をしていることに感動している。ボランティア活動等も行っているので、自分にも何かできることはないかと思う。

岩井会長

包括の職員も元気がでて、一生懸命仕事ができるのではないかと、船橋委員いかがか。

船橋委員

自分が住んでいる地域では、高齢化率が60%を超えているが、高齢者が外出しない。高齢者は古い手ぬぐいを沢山持っているので、何人集まるかは分からないが、「赤十字の寄附の雑巾縫いをしよう。おしゃべりしながら、社会奉仕しましょう。」と声をかけており、今週末実施する予定。

報告については、若年層に声をかけたのがとても良いと感じた。自分の地域では、若年層は小学生2人しかいない。子供のためにクリスマス会を開いても、なかなか人が集まらないという問題もある。できる範囲で自分達の活動を行っていきたい。

また、このように高齢化が進んでくると、1町会で出来る事には限界がある。同じ方面の7町会が集まって、大きな会場にみんなで集まって何かを行うことも必要になるかもしれない。その時には、圏域の地域包括支援センターにも協力をお願いしたい。

岩井会長

函館市内も地域によってかなりの差があるので、それぞれの地域に合った取組みを進めていくことが必要だと思う。

他に意見・質問等はないか。特にないようなので、ただ今出された意見を参考にさせていただきたい。

3 その他

岩井会長

事務局、委員、センターから何かあるか。

事務局、委員、センター

特になし。

(閉会)